

第11回市議会定例会

一般会計で1億4,997万3千円、介護保険事業会計で544万5千円の増額補正予算を可決

苫小牧市子どもを虐待から守る条例の制定についても可決

第11回市議会定例会の会期は、当初12月3日（木）から12月11日（金）までとしておりましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため11日の会議を延会し、会期を28日まで延長し、15日（火）に会議を行い、会期を短縮し閉会しました。

今定例会においては、報告3件、陳情2件、選挙1件、議案17件、諮問1件、その他の議事1件の審議が行われました。

一般質問では6会派22人の議員より質問があり、新型コロナウイルス感染症、苫小牧国際リゾート構想、港行政、企業誘致、ふれあいサロンへの助成などについて、議論が行われました。

また、各常任・特別委員会では、苫小牧市高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画（計画素案）、苫小牧市史編さんの進捗状況、市営住宅管理業務の民間委託、北海道苫小牧国際リゾート構想・I R誘致に向けた取組状況、（仮称）苫小牧市民ホールなどについて、質疑が行われました。

今定例会で審議された主な内容と結果は次のとおりです。

◆報告

一般会計において、低所得のひとり親世帯に対する支援の年内実施に要する費用の増額補正の専決処分について報告があり、承認されました。

このほか、総務委員会に付託された陳情1件、文教経済委員会に付託された陳情1件の審査結果が委員長報告どおり決定されました。

◆選挙

令和2年12月21日をもって任期満了となる苫小牧市選挙管理委員4人及び補充員4人の後任者の選挙が行われ、委員に小松靖孝氏、椎名貴誇氏、岡部吉則氏、邨山達哉氏、補充員に藤田健次郎氏、山田利一氏、工藤ふり子氏、榎本郁子氏が議長の指名推選で当選されました。任期は4年です。

◆議案

（令和2年度一般会計補正予算）

新型コロナウイルス感染症の影響によるイベントの中止等に伴う利用料金等の令和2年6月から8月までの減収分について指定管理者へ補償する指定管理施設補償金総額2,299万3千円の増額補正、地方創生臨時交付金及び指定寄附金を活用し、バスロケーションシステム導入を主軸に実施する苫小牧版Ma a S構築事業費2,196万円の増額補正、再編関連訓練移転等交付金を活用し、保健センター及び夜間・休日急病センターのX線撮影装置等を整備する保健センター等医療機器整備事業費1,854万6千円の増額補正、指定寄附金を活用し、保健センターの検診バス購入に係る費用を補助する地域医療保持・

推進事業費 1, 0 0 0 万円の増額補正、冬季間の雇用創出のため道路清掃等の業務を行う緊急雇用対策事業費 3, 1 6 0 万円の増額補正、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の休業等支援事業費確定のため 4, 2 4 1 万 8 千円の減額補正、新型コロナウイルス感染防止対策として、小中学校において換気の徹底を図るため小中学校校舎網戸整備事業費として総額 1 億 1 6 0 万円の増額補正及び繰越明許費の設定、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の水道事業会計繰出金及び下水道事業会計繰出金において事業用料金の減免に伴う繰出金について事業費確定のため 4, 4 2 7 万 6 千円の減額補正などについて、そのほか、債務負担行為補正として、新第 2 学校給食共同調理場整備事業費の洗浄機専用食器かご等購入、指定管理施設 6 施設の指定管理費を追加することについて、原案どおり可決されました。

(令和 2 年度特別・企業会計補正予算)

介護保険事業特別会計では、介護保険制度の改正に伴い、総合行政システム改修事業費 5 4 4 万 5 千円の増額補正について、原案どおり可決されました。

水道事業会計では、量水器購入費の債務負担行為の設定、下水道事業会計では、汚泥脱水用凝集剤購入費の債務負担行為の設定をすることについて、原案どおり可決されました。

(条例の制定ほか)

テクノセンターに新たに導入する機器等の整備に要する経費の財源に充てるため、機器の使用料及び手数料の一部を積み立てる基金を設置する「苫小牧市テクノセンター機器等整備基金条例」の制定、及び機器に係る使用料及び手数料を定める等のため「苫小牧市テクノセンター条例」の一部改正、国民健康保険税の減額に係る所得の基準を見直すため、関係規定を整備する「苫小牧市税条例」の一部改正、ひまわり保育園廃止とともに、みその保育園にしみず保育園を統合する等のため「苫小牧市保育所条例」の一部改正、地方税法の改正に伴い用語の整理を行う等のため「苫小牧市後期高齢者医療に関する条例」等の一部改正、令和 3 年 1 0 月から指定管理者制度導入のため、業務の範囲及び管理の基準を定める「苫小牧市公設地方卸売市場条例」の一部改正について、原案どおり可決されました。

また、子どもを虐待から守ることについて基本理念を定める「苫小牧市子どもを虐待から守る条例」の制定について、反対討論が行われた後、賛成多数により原案どおり可決されました。

(財産の貸付け、指定管理者の指定)

平成 2 6 年度をもって廃止したサイクリングターミナルの有効活用を図る、旧苫小牧市サイクリングターミナルの財産の貸付け 1 件について、原案どおり可決されました。

このほか、指定管理者の指定についても原案どおり可決されました。

◆ 諮 問

任期満了に伴う人権擁護委員候補者の推薦について、引き続き岡田秀樹氏、二階堂久美子氏、三隅雅彦氏、佐藤守氏、齊藤裕子氏を推薦することに同意し、可とすることに決定されました。

◆陳 情

《今議会に提出された案件》(カッコ内は付託された委員会)

不採択

- 寿都町並びに神恵内村の核のごみ最終処分場の文献調査応募問題に係る決議に関する陳情 (総務委員会)
- 国の責任による少人数学級の実現を求める要望意見書提出に関する陳情 (文教経済委員会)